

火事をふせぐために考えたこと

藤原 心大

火事は、私たちのくらしの中でとてもこわい出来事です。

火はごはんを作ったり、あたたかくする大切なものですが、使い方をまちがえると大きな火事になります。だから、毎日の生活の中で防火を心がけることが大切だと思います。

家では、料理をしたあとにコンロの火をしっかりと消すことや、ストーブの近くに物を置かないことが大事です。また、電気のコードにほこりがたまらないようにすることも、火事を防ぐことにつながります。家族みんなで「火は大丈夫かな」と声をかけ合うことが大切だと思いました。

学校や町では、防災訓練があります。訓練にまじめに参加すると、もしものときにあわてず行動できます。火事ときは、自分の命を守るだけでなく、まわりの人のことも考えなければなりません。

火事を起こさないために、一人一人が気を
つけることが大切です。小さな注意が、大き
な火事を防ぎます。これから防火を心がけ
て、安全な毎日を送りたいです。